

From JPMA

革新的な新薬を創出し、 世界の人々の健康と福祉に貢献する

製薬企業は革新的な新薬を継続的に創出することで、世界の人々の健康と福祉に貢献していくことがミッションです。

イノベーションを推進し、イノベーションに適切な評価をいただき、ライフイノベーション立国としての日本を支えてまいりたいと思います。そのために製薬協として何をすべきかを考えた場合、重要なのは創薬環境整備の提言であると思います。

技術立国、ライフイノベーション立国に向けて、さらに大きなステップを推進していくことが団体として望まれています。その結果として、革新的な新薬を継続的に創出し、世界の人々、社会に貢献できると思います。



日本製薬工業協会
会長 手代木 功

(5月17日 会長会見より)

日本製薬工業協会(製薬協)

Japan Pharmaceutical Manufacturers Association (JPMA)

製薬協は、病院、診療所などの医療機関で使われる医療用医薬品の研究・開発を通じて世界の人々の健康と福祉の向上に貢献することをめざす、研究開発志向型の製薬会社が加盟する団体で、1968年に設立されました。

製薬協は、「患者中心の医療の実現」に向けて、医薬品に対する理解を深めていただくための活動、ならびに製薬産業の健全な発展のための政策提言などをおこなっています。

製薬協は、国際製薬団体連合会(IFPMA)の加盟団体として世界の医療・医薬に関わる諸問題に対応し、各団体と連携を図りながら、グローバルな活動を展開しています。